

事業評価票

53	民間事業者と連携した旅行者誘致事業 (産業労働局観光部／一般会計)	事業開始	平成 27 年度
		事業終了予定	平成 ー 年度

【局評価】

1	どのような経緯で事業を始めたか、何をを目指すのか
<p>○ 訪都旅行者の増加が見込まれるアジア地域及び欧米豪地域を対象として、一般市民及び海外旅行事業者に対し、東京の観光に関するPR等を民間事業者と連携して行うことにより、東京の認知度を高め、旅行商品の開発・販売を促進し、さらなる外国人旅行者の誘致を図る。 (平成27年度にプロモーション関係事業を再構築)</p>	
根拠法令等	

2	どのように取り組み、どのような成果があったか																											
<p>《平成26年度までの取組内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各都市の旅行博への出展 ○ 旅行博出展と併せた現地の主要旅行事業者への訪問PR（セールスコール） ○ 各都市の旅行事業者向け東京の最新情報等紹介セミナー ○ メディア及びエージェントの招聘 <p>《事業実績》</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">25年度</th> <th style="width: 15%;">26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅行博出展</td> <td>3都市</td> <td>4都市</td> <td>4都市</td> </tr> <tr> <td>セールスコール</td> <td>1都市・7社</td> <td>4都市・35社</td> <td>4都市・30社</td> </tr> <tr> <td>旅行事業者向けセミナー</td> <td>-</td> <td>5都市・399人</td> <td>6都市・477人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">招へい事業</td> <td>メディア</td> <td>98人</td> <td>87人</td> </tr> <tr> <td>エージェント</td> <td>63人</td> <td>70人</td> </tr> <tr> <td>(参考) 訪都外国人旅行者数</td> <td>5,562千人</td> <td>6,812千人</td> <td>8,874千人</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	24年度	25年度	26年度	旅行博出展	3都市	4都市	4都市	セールスコール	1都市・7社	4都市・35社	4都市・30社	旅行事業者向けセミナー	-	5都市・399人	6都市・477人	招へい事業	メディア	98人	87人	エージェント	63人	70人	(参考) 訪都外国人旅行者数	5,562千人	6,812千人	8,874千人
区 分	24年度	25年度	26年度																									
旅行博出展	3都市	4都市	4都市																									
セールスコール	1都市・7社	4都市・35社	4都市・30社																									
旅行事業者向けセミナー	-	5都市・399人	6都市・477人																									
招へい事業	メディア	98人	87人																									
	エージェント	63人	70人																									
(参考) 訪都外国人旅行者数	5,562千人	6,812千人	8,874千人																									

【財務局評価】

3	どのような課題や問題点があったか
<p>○ 都市ごとに異なる市場特性に応じて、より効果的に事業を展開するには、各種事業の市場別効果等について、成果指標KPIにより検証した上で、事業の選択や規模等を見直す必要がある。</p>	

4	局として、事業をどうしていきたいか															
<p>拡大・充実 <u>見直し・再構築</u> 移管・終了 その他</p> <p>○ 成果指標KPIによる効果測定に基づき、現地でのセールスコールを廃止する一方、より効果の高いセミナーを12都市へ拡充するなど、事業の見直しを図る。</p> <p>《KPI効果測定結果》</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">実施対象</th> <th style="width: 15%;">旅行先としての東京の認知度の向上</th> <th style="width: 15%;">東京向け旅行商品の造成への着手等</th> <th style="width: 10%;">東京向け旅行商品の販売量の増</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セールスコール</td> <td>4都市</td> <td>1都市</td> <td>1都市</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>セミナー</td> <td>6都市</td> <td>3都市</td> <td>5都市</td> <td>3都市</td> </tr> </tbody> </table>		区 分	実施対象	旅行先としての東京の認知度の向上	東京向け旅行商品の造成への着手等	東京向け旅行商品の販売量の増	セールスコール	4都市	1都市	1都市	—	セミナー	6都市	3都市	5都市	3都市
区 分	実施対象	旅行先としての東京の認知度の向上	東京向け旅行商品の造成への着手等	東京向け旅行商品の販売量の増												
セールスコール	4都市	1都市	1都市	—												
セミナー	6都市	3都市	5都市	3都市												
歳入	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">26年度決算額</td> <td>— 千円</td> <td style="width: 50%;">26年度決算額</td> <td>— 千円</td> </tr> <tr> <td>27年度予算額</td> <td>— 千円</td> <td>27年度予算額</td> <td>247,460 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度見積額</td> <td>— 千円</td> <td>28年度見積額</td> <td>310,241 千円</td> </tr> </table>	26年度決算額	— 千円	26年度決算額	— 千円	27年度予算額	— 千円	27年度予算額	247,460 千円	28年度見積額	— 千円	28年度見積額	310,241 千円			
26年度決算額	— 千円	26年度決算額	— 千円													
27年度予算額	— 千円	27年度予算額	247,460 千円													
28年度見積額	— 千円	28年度見積額	310,241 千円													

5	財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか
<p>○ 効果測定に基づき、より効果の高い手法へ見直しを図ることは、更なる外国人旅行者の誘致に向けて有効な取組である。</p>	

6	28年度予算で、どのように対応したか		
<p>拡大・充実 <u>見直し・再構築</u> 移管・終了 その他</p> <p>○ 経費の精査を行った上で、所要額を計上する。</p>			
歳入	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">28年度予算額</td> <td>— 千円</td> </tr> </table>	28年度予算額	— 千円
28年度予算額	— 千円		
歳出	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">28年度予算額</td> <td>263,988 千円</td> </tr> </table>	28年度予算額	263,988 千円
28年度予算額	263,988 千円		